

① 中央図書館レファレンス記録（レファレンス記録より一部を掲載）

質 問 事 項	調 査 回 答
<p>「あてまげ」について 富田林の寺内町のあてまげはあまり曲がっていないが効果はあるのか？</p>	<p>あてまげについて他との違いについて記述なし。寺内町の成立についての違いは記載あり。 ①元々小高い丘、竹林川など侵入しにくい土地だった。 ②寺主導ではなく町年寄りに寺内町をつくらせた。 ③信長一向一揆攻めの時は平和政策をとった。 など類推することができる資料を提供した。 『寺内町の研究 1』『美しい日本のふるさと』 『関西むかし町&古街道をあるく』『小さな江戸を歩く』『日本の道100選』『都市と共同体 上』</p>
<p>古い雛人形について知りたい。 写真が掲載されているものがよい。</p>	<p>写真が多く記載されている以下の資料を提供。 『日本の旧家雛めぐりの旅』 『日本の雛人形 江戸・明治の雛と道具六〇選』 『雛人形と武者人形 飾る知識と楽しみ方』</p>
<p>中国風の寺院の塔の写真を持参され、どこの国かなど簡単に知りたい。</p>	<p>写真に写っている塔以外の建築物も中国の様式に似ていたの、旅行案内の資料で上海の龍華寺の龍華塔と判明。 写真が大きく記載されていて、内容が完結にまとめられている以下の資料を提供した。 『体験取材！世界の国ぐに 11 中国』</p>
<p>昔話『みるなのくら』の最後に「いきがぼーんとさけた」と書かれている。 その意味を知りたい。</p>	<p>昔話は「むかしむかし」「むかしあるところに」ではじまるものが多く、「今から昔話がはじまります、物語の世界に行きましょう」という合図になっている。最後にある意味が通じない言葉で「これで、お話は終わりです元の世界に戻りましょう」と締めくくる。 資料として『日本昔話大成11資料編』に「県別発語・結語通覧」の新潟県「いきがぼーんとさけた」に記載あり。上記の資料を提供した。</p>
<p>炊飯器を使った黒ニンニクの作り方を知りたい。</p>	<p>『現代農業 2018年8月号』を提供した。 「黒ニンニクのうまいはなし」に掲載あり。</p>
<p>頭塔の写真を持参され頭塔について詳しく知りたい。</p>	<p>『図説日本の史跡 4』P.253～P.254 『乗る&散策 奈良編』P.26 『奈良 '19 まっふる』P.65に記載あり。 上記の資料を提供した。</p>